特別活動 学級活動(2)(3)

**第○学年　学級活動学習指導案**

令和○年○月○日（　）○校時

○年○組　計○名

授業者　○○　○○

※中堅研では「特定課題研究テーマ」、２年研では「課題研究テーマ」とする。

※提出時にはこれを削除

**１　校内研究テーマ**

**２　題材名**　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　」　学級活動(○)－○

 学級活動(1)において、児童生徒によって提案される話合いの

内容を「議題」という。 学級活動(2)(3)において、年間指導計画に即して設定したもの

を「題材」という。※提出時にはこれを削除

**３　題材について**

⑴　児童（生徒）の実態

⑵　題材設定の理由

⑶　指導観

**４　第○学年及び第○学年の学級活動（○）の評価規準**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| よりよい生活を築くための知識・技能 | 集団や社会の形成者としての思考・判断・表現 | 主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度 |
| ここで示す観点はあくまで例示である。各学校で定めた評価の観点に基づき、発達段階に応じて評価規準を設定する。※提出時にはこれを削除 |  |  |

**５　事前の指導と児童（生徒）の活動**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日時 | 児童（生徒）の活動 | 指導上の留意点 | ◎目指す児童（生徒）の姿（観点）【評価方法】 |
|  ○月○日放課後 |  |  |  |
|  ○月○日帰りの会 |  |  |  |
|  |  |  |  |

**６　本時の指導と児童（生徒）の活動**

⑴　ねらい

⑵　展開　　※「導入→展開→終末」を「つかむ→さぐる→見つける→決める」などとしてもよい。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 段階 | 話合いの流れ | 児童（生徒）の活動 | ◎目指す児童(生徒)の姿指導上の留意点【観点】〈評価方法〉 |
| 導入( )分 | １ 課題をつかむ　 ※問題意識を高める |  |  |
| 展開( )分 | ２　原因の整理、追及３　解決方法等の話合い |  |   |
| 終末( )分 | ４　個人目標の意思決定　５　本時を振り返る |   |  |

⑶　板書計画

|  |
| --- |
|  |

**７　事後の指導と児童（生徒）の活動**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日時 | 児童（生徒）の活動 | 指導上の留意点 | ◎目指す児童（生徒）の姿（観点）【評価方法】 |
|  ○月○日 帰りの会 |  |  |  |
|  ○月○日　○校時 |  |  |  |

**８　その他の資料**※ワークシート、学級会ノート、シナリオなど